

## モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2003年10月21日

2003年10月19日現在

10月19日に終わる1週間の気温はこの時期では異常と言えるほどの高温であった。最高気温は北中央地区及び北東地区で82～58度Fを記録した。降雨は全州にて記録されたが、降水量としては極めて少なく、土壌水分を改善するには至らなかった。では、この1週間の州平均農作業稼働日数は6.1日であった。好天に恵まれ冬小麦の播種は順調に進捗し、全州の98%にて完了（昨年：96%、平年：98%）した。出芽は全州の64%（昨年：78%、平年：62%）の圃場で出芽した。土壌水分不足より一部の出芽したばかりの小麦に水分不足によるストレスが現れた。冬季を迎える前に、根が深く伸長する事が重要である。

土壌水分：

Topsoil

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Very short (%)	49	49	24	24
Short (%)	42	40	38	40
Adequate (%)	9	11	38	36
Surplus (%)	0	0	0	0

Subsoil

Very short (%)	71	64	39	36
Short (%)	25	29	39	41
Adequate (%)	4	7	22	23
Surplus (%)	1	1	0	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2004 Winter wheat				
Seeded (%)	98	92	96	91
Emerged (%)	64	32	78	62

Source: Montana Agricultural statistics Service

当該作柄と気象報告に関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omienet.com>